



お申し込みはこちらから

ESG 経営の実践に向けた BREEAM 認証の活用

ESG 経営と不動産 ESG 認証のシナジー

主催： 合同会社デロイト トーマツ
Longevity Partners 株式会社

近年、企業に求められる社会的責任が拡大する中で、ESG（環境・社会・ガバナンス）経営への取り組みは、あらゆる業種の持続的成長に不可欠な要素となっています。特に不動産や施設の運用においては、環境性能や社会的価値を「見える化」することが、社内外のステークホルダーからの信頼獲得や企業価値向上のカギとなります。こうした流れの中、世界的に高い評価を受けている不動産 ESG 認証制度の一つが「BREEAM（ブリーム）」です。

BREEAM は 1990 年に英国で誕生した、世界で最も歴史ある建物の環境性能評価・認証制度です。省エネルギーや廃棄物管理、健康・福祉、交通アクセスなど、幅広い観点から建物の持続可能性を評価し、既存建物や新築、リノベーションなど多様な用途に適用できる柔軟性も特徴です。日本では海外発の不動産認証としての知名度は高い部類ではないですが、欧州をはじめ海外では多くの企業や不動産投資家に選ばれており、グローバルな ESG 投資の潮流とも親和性が高い認証です。また、BREEAM は、CSRD や EU・ASEAN タクソミーなどに他認証と比べ、合致しているところや、プロジェクトの実情に合わせて戦略的に認証取得を目指すところなど魅力的なところもあり、現在、日本企業の間でも注目度が高まっています。

本セミナーでは、BREEAM の成り立ちや特徴、認証取得の実務的なポイント、ESG 経営推進における不動産認証の戦略的活用方法について、豊富な事例や最新動向を交えて解説します。経営・サステナビリティ関連部門、総務、施設・不動産管理ご担当者・責任者の皆様にとって、グローバルスタンダードに対応した ESG 経営推進のヒントが得られる機会です。ぜひ本セミナーを通じて、持続可能な成長を実現するためのヒントをお持ち帰りください。

- 対象者 幅広い業種の経営・サステナビリティ関連部門・総務・施設管理・不動産管理部門などのご担当者・責任者様
- 開催日時 2026 年 1 月 16 日（金）15:00～17:00
- 会場 新東京ビル 8F [Deloitte Tohmatsu Innovation Park RoomD](#)
〒100-0006 東京都千代田区丸の内 3 丁目 3-1
- 受講料 無料
- 定員 100 名
※同業他社および個人、対象者以外の方のお申し込みはお断りさせていただく場合がございます。
- 申込締切 2026 年 1 月 9 日（金）17:00（日本時間）
※申込多数により受付を終了する場合がございます。お早目にお申し込み下さい。
- 申込方法 Web サイト <https://tohmatsu.smartseminar.jp/public/seminar/view/63575> よりお申し込みください
※お申し込みは株式会社シャノン サービスを利用しています。ご記入いただく内容は SSL 暗号化通信により内容の保護を図っております。

■ 内容 (プログラム)

時間	テーマ	登壇者
15:00～15:05	開会のご挨拶・注意事項	合同会社デロイト トーマツ リスクアドバイザー ファイナンシャルサービス マネジャー 田中 友人
15:05～15:15	デロイトグローバルと Longevity Partners の共同事業についてのビデオメッセージ ✓ Real Estate Climate Value at Risk (“RECVR”)とは	Longevity Partners 株式会社 創業者／取締役会メンバー Etienne Cadestin Deloitte UK
15:15～15:40	ESG 認証を通じた ESG 経営 ✓ 世界の ESG の潮流 ✓ 不動産 ESG 認証の発展過程とその種類 ✓ 各種規制と不動産 ESG 認証 ✓ 不動産 ESG 認証の戦略的活用法	合同会社デロイト トーマツ リスクアドバイザー リスクアドバイザー-新規事業推進 マネジャー 向野 能里子
15:40～15:50	休憩	
15:50～16:25	英国発不動産 ESG 認証の BREEAM の世界 ✓ BREEAM の成り立ちと特徴 ✓ BREEAM の種類 ✓ BREEAM 取得物件の例 ✓ 認証取得の実務的なポイント	Longevity Partners 株式会社 マネージングディレクター 川井 賢武
16:25～16:35	会場からの Q&A	
16:35～16:45	会合のまとめ・閉会のご挨拶	合同会社デロイト トーマツ リスクアドバイザー ファイナンシャルサービス マネジャー 田中 友人
16:45～17:00	名刺交換会	

※講演テーマ・講師は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

■ 会場

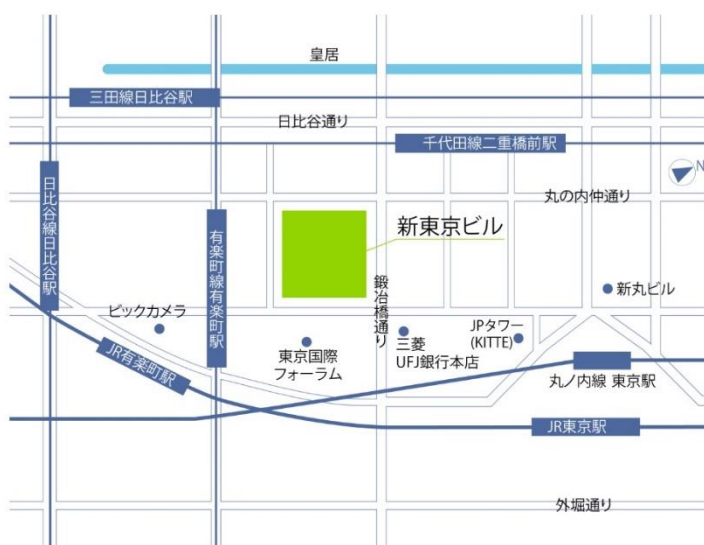
デロイト トーマツ グループ 新東京ビル

[Deloitte Tohmatsu Innovation Park RoomD](#)

(東京都千代田区丸の内 3-3-1 新東京ビル 8F)

■ アクセス

- ・JR 有楽町駅 国際フォーラム口より徒歩 3 分
- ・地下鉄有楽町駅 D5 出口より徒歩 3 分
- ・JR 京葉線 東京駅 B1F 地下コンコース出口 6 より連結
- ・JR 東京駅 丸の内南口より徒歩 5 分
- ・地下鉄千代田線 二重橋前駅出口 1 より徒歩 2 分



■ 問い合わせ先


合同会社デロイト トーマツ セミナー事務局 email : ra-seminar@tohmatu.co.jp

※Web よりお申し込みができない場合は、セミナー事務局までご連絡ください。

■ 登壇者プロフィール

登壇者	プロフィール
 <p>Etienne Cadestin Longevity Partners 株式会社 創業者／取締役会メンバー</p>	<p>2015 年 Longevity Partners を創業し、10 年間にわたり最高経営責任者として企業の成長を牽引。現在は取締役会メンバーとして経営全般に助言を行っている。創業以前には、Knight Frank、JLL、国連環境計画に在籍していた。サステナビリティおよび不動産分野における若手リーダーの一人として、スマートシティ、カーボンニュートラル建築、職場のウェルビーイング、不動産業界の将来像など、主要国際イベントで講演を行う等精力的に活動中。ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス卒。2019 年には EG アワード「Future of Real Estate」部門を受賞。Estates Gazette より「Property Rising Star」に選出。</p>
 <p>川井 賢武 Longevity Partners 株式会社 マネージングディレクター</p>	<p>日本および APAC 地域における不動産セクター向けサステナビリティコンサルティング全般を統括し、東京を拠点にプロジェクトオペレーションを牽引。17 年以上にわたり金融業界で不動産投資およびクレジット投資を専門としてきた。Longevity Partners 入社以前は、農林中央金庫でクレジット投資ポートフォリオ・マネージャーを務め、また株式会社センターポイント・デベロップメントにてインベストメント・マネージャーとして物流不動産投資・開発業務に従事。</p>
 <p>向野 能里子 合同会社デロイト トーマツ リスクアドバイザー リスクアドバイザー-新規事業推進 マネジャー</p>	<p>シンクタンク、大学教員、国際開発コンサルティング会社を経て現職。 持続可能な都市開発、地球環境政策、建物の省エネ診断の調査事業経験を多数持つ。また、国際開発の大規模インフラ事業の環境社会配慮担当として、開発途上国での事業にも多く従事してきた。 2015 年より一般社団法人グリーンビルディングジャパン運営委員会委員。 Ph.D. (都市計画), PMP®, WELL AP, LEED AP (ND)</p>

■ 司会担当プロフィール

司会	プロフィール
 <p>田中 友人 合同会社デロイト トーマツ リスクアドバイザー ファイナンシャルサービスズ マネジャー</p>	<p>有限責任監査法人トーマツ入社後、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー-合同会社を経て、現在に至る。 法定会計監査、株式公開支援業務、企業再生・再編、不動産評価関連業務、マーケティング・戦略再構築による業績改善支援、アパマンローンリスク管理体制の高度化、拠点不動産戦略アドバイザー等のアドバイザー業務に従事。 現在は、気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) を含む中長期的な気候変動リスク対応などの支援業務を提供している。</p>

※デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社およびデロイト トーマツ リスクアドバイザー合同会社 の 3 法人は合併し、2025 年 12 月 1 日、合同会社デロイト トーマツになりました。

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーである合同会社デロイト トーマツ グループならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、合同会社デロイト トーマツ、デロイト トーマツ税理士法人および DT 弁護士法人を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従いプロフェッショナルサービスを提供しています。また、国内 30 都市以上に 2 万人超の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト（www.deloitte.com/jp）をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、Deloitte Touche Tohmatsu Limited（“Deloitte Global”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイトネットワーク”）のひとつまたは複数を指します。Deloitte Global ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。Deloitte Global およびその各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。Deloitte Global はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細はwww.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドは保証有限責任会社であり、Deloitte Global のメンバーファームです。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける 100 を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、最先端のプロフェッショナルサービスを、Fortune Global 500®の約 9 割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促進することで、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来 180 年の歴史を有し、150 を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をパーパス（存在理由）として標榜するデロイトの約 46 万人の人材の活動の詳細については、（www.deloitte.com）をご覧ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

